

サーフィン

小野さん(第一学院高) 全日本V

SMジュニア クラス 「ロス五輪目指す」

伊東市在住の小野里弦(りお)さん(第一学院高3年)は門野中出川が、「第58回全日本サーフィン選手権大会」(日本サーフィン連盟主催)のSMジュニアクラス(17、18歳)で優勝した。同連盟クラス別ランキングでも1位になり、22日に市役所を訪問した。「4年後は21歳。ロサンゼルス五輪を目指して頑張る」と述べた。

(本社取材部 勝田航平)

できて良かった」と振り返った。今年には五輪メダリストも受賞した「ジャパ

ン・アクション・スポーツ・アワード2024ネクスト・シエレーション」(日本アクションスポーツ連盟主催)サーフィン部門に選出された。現在は宇佐美海岸を拠点に世界で活動する。2025年は年間の半分程度が海外遠征だという。得意技は空中に飛んで1回転する「エアリバーズ」。



小野達也市長(左)に優勝を報告する里弦さん(右)伊東市役所

大会は9月23～29日、宮崎市の木崎海岸で開かれた。全国の支部予選を突破した延べ1400人の強豪選手が出場し、SMジュニアには37人がエントリーした。

試合では4、5人ずつで波に乗り得点を競った。小野さんはラウンド1を1位、ラウンド2を2位、セミファイナルを1位で通過。ファイナルは地元宮崎県や茨城県の選手を抑えて頂点をつかんだ。

「絶対勝ってやるという思いがあった。優勝